

こころの病の早期発見・治療の大切さ

～ 若い世代からの正しい理解が共生社会につながる ～

誰もが生きやすいまちを目指して、港区民の皆様が精神疾患や精神保健福祉について関心を持ち、その理解を深めてもらうために精神保健福祉講座を開催します。

本年度 第1回では、精神疾患の発症率が高い若い世代とその周囲の方々が、病気の発症に気づき、早期に対応することの大切さについて専門家からお話をうかがいます。

精神疾患の正しい知識の理解は、たとえ病気を発症しても治療の遅れを防いだり、ご本人が困った時に援助を周囲に求めやすくなる等の安心した暮らし、そして偏見や差別のない共生社会の実現にもつながると考えます。

精神障害のある方やそのご家族、支援者には必要な情報として、また、一般の区民の方々には、障害に対する理解の一助としてぜひご参加ください。

多くの皆様のご参加を心より願っています。

日時 令和5年7月22日（土）
午後1時半～3時半

場所 港区立精神障害者支援センター（あいはーと・みなと）
5階はーとホール
港区 高輪1丁目4番8号

講師 東京都立松沢病院 院長 水野 雅文 先生（精神科医）

申し込み 1. 会場参加をご希望の方は電話でお申し込みください。
※会場内に手話通訳を配置しますがZoomではご覧頂けません。
2. Zoom参加をご希望の方は、QRコードを読み取り、
申込フォームから申し込みください。
(〆切：7/21 20時)

定員 会場 40名
(区内在住・在勤・在学者の方が優先です)
Zoom 100名
(環境が整っている方ならどなたでも)

問合せ先 あいはーと・みなと(地域活動支援センター)
TEL：03-5424-1392 (担当 くしびき 榎引・たかしま 高島・いしばし 石橋)



Zoom 参加
申込フォーム

